

## 報告第7号

### 令和6年度下水道事業会計資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成19年法律第94号)第22条第1項の規定により、令和6年度下水道事業会計資金不足比率を別紙監査委員の意見を付けて報告する。

#### 記

(単位：%)

資金不足比率	
経営健全化基準	— (20.0)

令和7年8月27日提出

阪南市長 上 甲 誠

## 報告第 8 号

### 令和 6 年度病院事業会計資金不足比率について

地方公共団体の財政の健全化に関する法律(平成 1 9 年法律第 9 4 号)第 2 2 条第 1 項の規定により、令和 6 年度病院事業会計資金不足比率を別紙監査委員の意見を付けて報告する。

#### 記

(単位：%)

資金不足比率	
経営健全化基準	— ( 2 0 . 0 )

令和 7 年 8 月 2 7 日提出

阪南市長 上 甲 誠

## 令和6年度 阪南市各公営企業会計資金不足比率審査意見書

### 1 基準に準拠している旨

監査委員は、阪南市監査基準に準拠して審査を行った。

### 2 審査の種類

資金不足比率審査（地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定による審査）

### 3 審査の対象

令和6年度阪南市各公営企業会計資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

### 4 審査の着眼点

資金不足比率の計数の正確性、関係法令との適合性、経営状況の健全性

### 5 審査の主な実施内容

各公営企業会計決算に基づく資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類を照合するとともに、関係部署の説明を求め審査を実施した。

### 6 審査の結果

審査に付された資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも関係法令等に準拠して作成され、その算定は適正であると認められた。

令和6年度阪南市各公営企業会計決算に基づく資金不足比率は、次表のとおりである。

公営企業会計名	令和6年度	経営健全化基準
下水道事業会計	—	20.0%
病院事業会計	—	20.0%

※「—」は、資金不足が生じていないことを表す。

## 7 意見

令和6年度阪南市各公営企業会計決算に基づく資金不足比率は、資金の不足額がなかったことが認められた。

今後においても、一層の経営の健全化に努められたい。